

令和7年度相模原市自然環境観察員制度 全体テーマ調査

チュウゴクアミガサハゴロモ、 アカボシゴマダラの分布調査の手引き

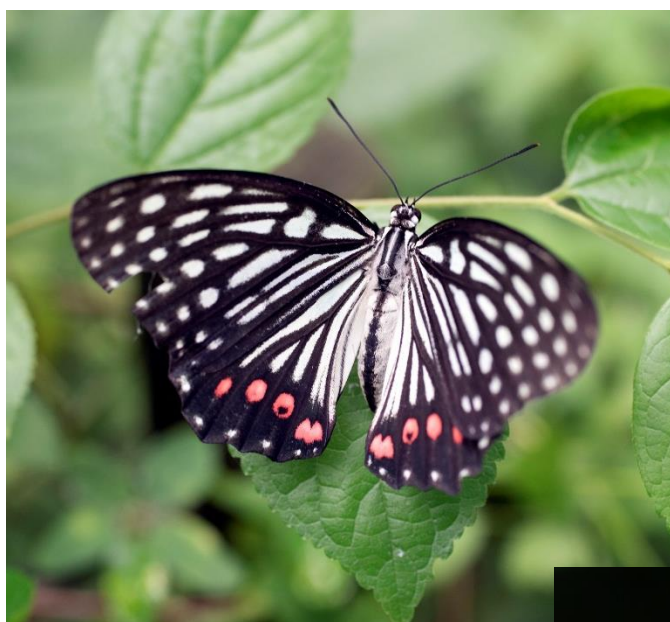


写真 秋山幸也氏（相模原市立博物館）

エコパークさがみはら

（相模原市立環境情報センター）

はじめに

チュウゴクアミガサハゴロモは、中国原産の外来種です。国内では 2017 年に大阪府で初確認されました。以降、神奈川県、埼玉県、福岡県、山梨県、東京都、群馬県、熊本県などで確認され、急速に分布を広げています。

相模原でも確認されており、市内の分布状況を把握することを目的に今年度の全体テーマ調査の対象としました。

あわせて、関東に広く分布を広げているアカボシゴマダラについても調査対象とします。

アカボシゴマダラは、ベトナム北部から中国、台湾、奄美諸島、朝鮮半島原産の外来種です。1990 年代後半に中国大陸亜種が埼玉県や神奈川県で確認されました。その後、神奈川県内で繁殖・定着して、現在は関東全域に広がっています。

今年度は昆虫 2 種を対象として取り上げます。チュウゴクアミガサハゴロモをメインとしていますので、チュウゴクアミガサハゴロモを探しながら、もしアカボシゴマダラを発見したら記録をお願いします。片方だけでも大丈夫です。

★全体テーマ調査を行えない方へ

ご体調やご都合で全体テーマ調査を行わない方は早めにご連絡いただけると助かります。皆様それぞれに担当メッシュの割り当てを行っています。早めにご連絡いただければ、別の方がそのメッシュを調査できるかもしれません。また、担当メッシュは、基本的には自宅近くとそれ以外の場所を 1 か所ずつ割り当てるようにしています。交通手段などの関係で調査できないメッシュがある場合も、調査できない旨のご連絡をお願いします。

~~~~~・~~~~~・~~~~~・~~~~~・~~~~~・~~~~~・~~~~~・~~~~~

### ★追加で調査を行える方へ

割り当てた 2 か所のメッシュに加えて調査可能な方もご連絡ください。ぜひ、担当者がいないメッシュの調査を行ってください。追加調査をしていただける方を大募集中です！メッシュの割当状況については、「令和 7 年度全体テーマ調査全体地図（メッシュ割当状況）」をご覧ください。藤野、相模湖、青野原、青根方面はほとんど担当者がいません。

協力：相模原市立博物館学芸員 秋山 幸也氏、嶋本 習介氏

# 1. チュウゴクアミガサハゴロモ、アカボシゴマダラの分布調査について

## (1) 目的

相模原市域におけるチュウゴクアミガサハゴロモ、アカボシゴマダラの分布状況について把握することを目的とします。

## (2) 調査期間

令和7年7月1日（火）～9月30日（火） 提出期限：10月5日（日）

## (3) 調査範囲

相模原市全域

## (4) 調査について

チュウゴクアミガサハゴロモ、アカボシゴマダラの有無を確認する調査です。

## (5) 調査票の記入方法

- (ア) 調査記録票に、メッシュ番号、調査者の氏名を記入してください。調査記録票は、チュウゴクアミガサハゴロモとアカボシゴマダラは別々の用紙です。必ずそれぞれの調査記録票に記入してください。メッシュ地図は、両種共用です。同一のメッシュ地図に両種を記入してください。
- (イ) チュウゴクアミガサハゴロモ、アカボシゴマダラを見つけたら調査記録票の確認場所（通し番号 [1、2、3、・・・]）、日付、確認の有無、周辺環境、植物（植生）の状態を記入してください。
- (ウ) 見つけた場所をメッシュ地図に記入してください。地図の確認した地点に×印と調査記録票の通し番号を記入してください。

| <b>メッシュ番号</b> <u>N21</u>                         |      |                                |                  |                                    |         |
|--------------------------------------------------|------|--------------------------------|------------------|------------------------------------|---------|
| 自然環境観察員全体テーマ調査記録票（令和7年度）<br><b>チュウゴクアミガサハゴロモ</b> |      |                                |                  |                                    |         |
| 調査者氏名 <u>環境 エコ太郎</u>                             |      |                                |                  |                                    |         |
| No.                                              | 調査日  | チュウゴクアミガサハゴロモの成虫               | 幼虫の有無            | 周辺環境                               | 備考（     |
| 1                                                | 7/15 | ①いない ②1～5頭<br>③6～10頭<br>④11頭以上 | ①いた ②いない<br>③産卵痕 | ①農地 ②林・森<br>③住宅地 ④商工業地<br>⑤公園 ⑥その他 | 住宅の庭の植栽 |
| 2                                                | 7/25 | ①いない ②1～5頭<br>③6～10頭<br>④11頭以上 | ①いた ②いない<br>③産卵痕 | ①農地 ②林・森<br>③住宅地 ④商工業地<br>⑤公園 ⑥その他 |         |

## (エ) 各項目の記入ルール

|                    |                                                                               |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| No.<br>(確認場所)      | 確認した地点毎に通し番号〔1、2、3、・・・〕を付けてください。<br>違う日に調査を行い、対象種を同じ場所で確認した場合は、同じ番号を記入してください。 |
| 調査日                | 対象種を確認した日付を記入してください。                                                          |
| 確認の有無              | 対象種を確認したら頭数を①～④から選んで○印をつける。                                                   |
| 幼虫の有無              | 成虫の確認地点で幼虫の確認の有無を①～③から選んで○印をつける。                                              |
| アカボシゴマダラ<br>在来種の有無 | アカボシゴマダラの確認地点でエノキが食草の在来種のゴマダラチョウ、オオムラサキが確認できたら○印をつける。                         |
| 周辺環境               | 確認地点の周辺環境を①～⑥から選んで○印をつける。                                                     |

(オ) 調査を行い対象種が見つからなかった場合は、日付を記入して確認の有無欄の「いない」に○印をつける。「調査したが発見できなかった」ことも重要な記録です。

(カ) 備考欄には、その調査地点の情報として記録しておきたいこと、気づいたこと等を記入してください。

(キ) メッシュ全体で気づいたことや印象などがあればメモ欄に記載してください。

(ク) 調査記録票は対象種毎、メッシュ地図毎に記入してください。

(ケ) 可能な範囲でメッシュ地図に歩いたルートを記入してください。

## (6) メッシュ地図（A4カラー地図）の記入例

- ・メッシュ地図の赤枠内が調査範囲です。
- ・市境を含んだメッシュの場合でも、市外の調査は不要です。
- ・対象種を確認した場合には、確認した地点に「×」印と、調査票の確認場所の欄に記入した通し番号を記入してください。



## (7) 担当メッシュ外で見つけた場合（任意調査）について

各自の担当メッシュ以外で対象種を見つけた場合にもぜひご報告をお願いします。その場合は、「任意調査票」に記入して提出してください。

「見つけた場所」欄は、集計時にメッシュが特定できるように、目印となる建物名や住所を記入するか、メッシュ番号を記入してください。

## (8) 調査対象種について

＊対象種の詳細などは別資料を参照してください。

### 2. こんな場合には？

Q1. 対象種かどうか、はっきり判断できない。

A1. 写真が撮影できたら、エコパークさがみはらに送ってください。

Q2. 対象種が見つからない。

A2. 対象種を確認できなくても調査票を必ず提出してください。「確認なし」という結果も大切です。また発見するまで調査担当地をくまなく探す必要はありません。

Q3. 調査票が足りなくなった。

A3. エコパークさがみはらのホームページ内の自然環境観察員のページからダウンロードできます。手引きもダウンロード可能です。インターネットを利用できる環境が無い場合はお電話でご連絡ください。

Q4. 自分の担当メッシュ以外の場所も調査したい。

A4. エコパークさがみはらまでご連絡ください。

Q5. 調査ができなくなった。

A5. 早めにエコパークさがみはらまでご連絡ください。

### 3. 調査結果の提出について

・調査が終了したら、調査記録票、メッシュ地図、アンケートを同封の返信用封筒を使用してエコパークさがみはらまで送ってください。 **提出期限：10月5日（日）**

・調査を行って対象種を確認できなかった場合でも必ず調査記録をご提出ください。「調査したが発見できなかった」ことも重要な調査結果です。

**※必ず後納郵便の専用封筒を使用して、切手を貼らずにそのまま投函してください。2度目以降の提出、送付した封筒を紛失した場合は、切手を貼って送付してください。その場合は各自で郵送料をご負担ください。**

送付先：〒252-0236 相模原市中央区富士見 1-3-41 エコパークさがみはら

### 4. 野外調査にあたっての注意点

- ・調査は、可能な範囲で結構です。危険を冒す調査や無理はしないでください。「自然環境観察員登録証」を携帯して、帽子の着用、水分補給など熱中症対策を行ってください。
- ・中学生の方は、自宅から離れた調査地にはなるべく一人で行かないでください。また、調査に行くときは家族に行先を知らせてください。
- ・工場や農地など、民有地に無断で立ち入らないでください。学校などの敷地内で調査する際は、管理者に許可を得てから敷地に入るようにしてください。（事前調整など個人で対応しきれない場合は、エコパークさがみはらにご相談ください。）

事故やケガ、熱中症に気をつけて、楽しんで調査を行ってください。

調査の方法や手引きなどでご不明な点があればお気軽にご連絡ください。



(相模原市立環境情報センター)  
〒252-0236 神奈川県相模原市中央区富士見1丁目3番41号  
TEL 042-769-9248 FAX 042-751-2036  
MAIL ecopark-sagamihara@mdlife.co.jp  
WEB www.ecopark-sagamihara.com



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援してい